

議会報告会報告書

令和5年9月6日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
角田 真美

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和5年7月13日（木曜日）午前9時45分 ～ 午前10時50分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	角田 真美	島田 佐和子	栗畑 寿一朗	鈴木 和宏
	中野 正幸	稲永 朝美	大川 晋作	
参加人数	18名（片浦小学校6年生児童15名、担任教諭3名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 小田原市と関わりのある市などはどこですか
【回答】 国内の姉妹都市は栃木県日光市、東京都八王子市、埼玉県寄居町です。海外の姉妹都市はアメリカ合衆国のチュラビスタ市です。そのほかにも色々な関わりがある市もあります
【質疑】 小田原には海や山などよいところがたくさんありますが、それらを活用する取り組みはありますか
【回答】 海で言えば漁港などに、宣伝をして人をたくさん呼び込むなど、小田原のよいところを情報発信していきます
【質疑】 海や山などの活用に、どのように取り組めばよいですか
【回答】 例えば、漁港ならば魚の流通を考えることも重要です。小田原みなとまつりのほか、山を楽しむイベントなどもあるので、小学生の皆さんも楽しんで参加し、政治に目を向けてみてください
【質疑】 公園をつくるには、いくらぐらいかかりますか
【回答】 公園の規模によって、ぜんぜん違います。また、市の土地につくる場合は遊具などの建設費だけで済みますが、そうでなければ土地の購入費も必要になります
【質疑】 子育て支援の取り組みはどのようなことをしていますか
【回答】 出産費用の補助や小児医療費の無償化などを行っています。ほかの市町村では、おむつ代やミルク代の補助をしているところもありますが、小田原市ではまだそこまで実施していません
【質疑】 もっとたくさんの公園をつくってほしいのですが、その決定も市議会で行うのですか
【回答】 市の公園をつくるときには市議会で決定します。新しい分譲地には必ず公園をつくるようになっていますが、片浦地区で新たに公園を整備するのは厳しいと思われます
【質疑】 国道 135 号がよく渋滞します。渋滞の解消への取り組みは何か行われていますか
【回答】 広域農道、農免道路を延伸しています。また、伊豆湘南道路への取り組みも現在進められています
【質疑】 どの学校の、どの教室にもエアコンを設置してもらいたいのですが、予算の確保は難しいですか
【回答】 エアコンについては、特別教室のほか給食調理場や事務室などにも順次設置を進めていきますので、もう少し待っててください
【質疑】 若い人にも魅力を感じるまちづくりを目指してほしいのですが、どう考えますか
【回答】 若い人に魅力あるまちづくりを目指したいと思っています。 そのためにも若い人の声を聞いてその声を反映させていきたいと考えます
【質疑】 駅前や観光地にごみ箱を設置して、クリーンなまちづくりをしてもらいたいのですが、設置する費用なども市議会でも検討するのですか
【回答】 市議会でも予算等も話し合い、検討することになります